

あなたの家は 大丈夫？



あなたの家は大丈夫？

近々起こると云われている東海・東南海・南海地震！

奈良市でも多大な被害が予想されます。

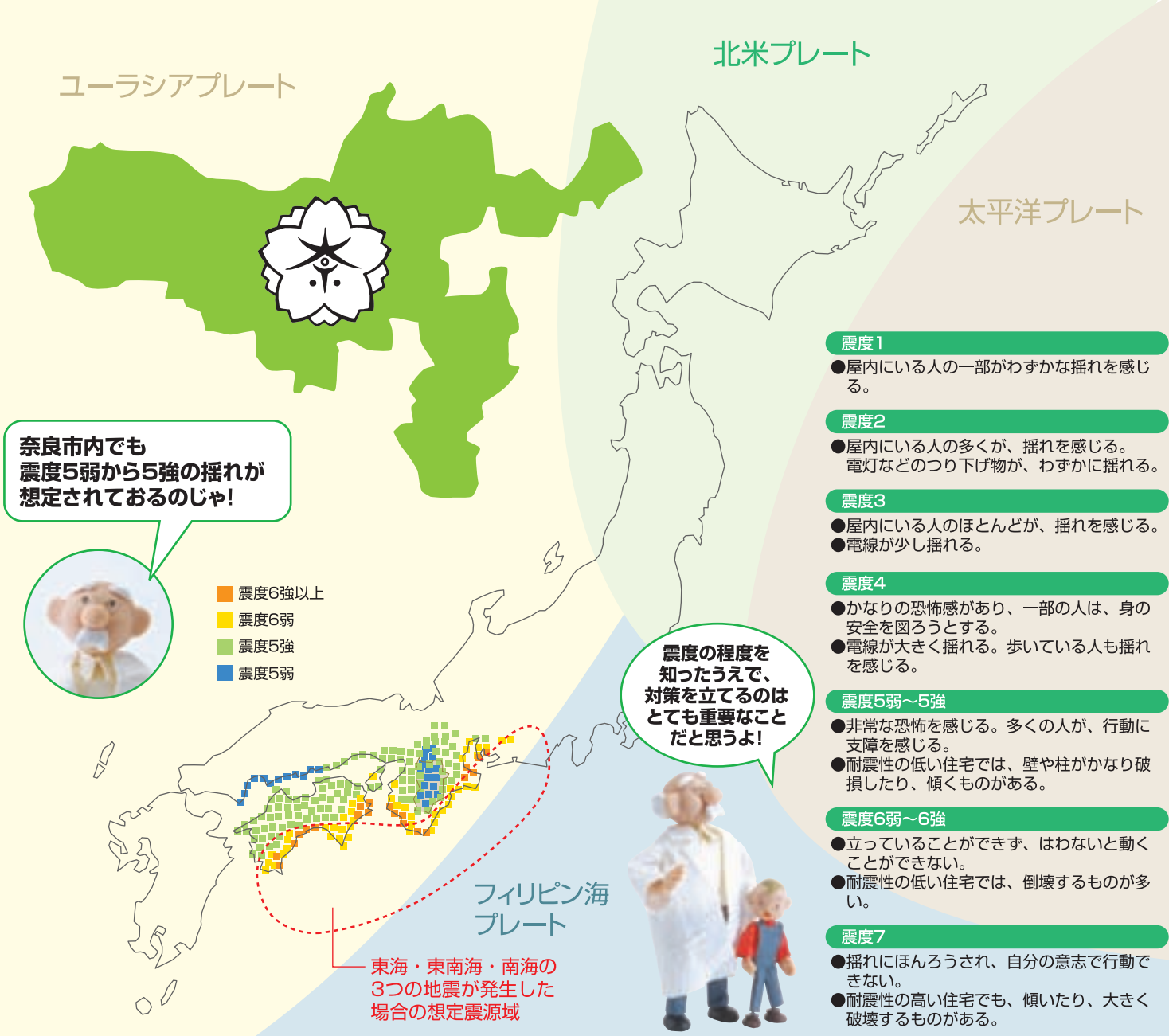
もし今、地震が起きたら… あなたの大切な家族、財産は大丈夫？

いざ！という時に備え、耐震診断及び耐震補強工事を積極的にしましょう。

耐震補強にはいろいろな方法がありますが、まずは耐震診断をして自分の家の強さを認識しましょう。

奈良市では、耐震診断及び補強について、補助制度がありますのでご活用下さい。

詳しくは、建築指導課までお尋ね下さい。



木造住宅耐震診断の主な流れ

自分で耐震診断

まず、『誰でもできるわが家の耐震診断』の問診用紙を利用して自分で耐震診断をやってみましょう！

問診用紙については、日本建築防災協会のホームページ (<http://www.kenchiku-bosai.or.jp>)から入手できます。

心配な方は…



専門家による一般耐震診断

建築士等専門家に依頼し耐震診断をしてもらいましょう。建築士等のご相談については、建築指導課まで！

※ 専門家を装うなど悪質な業者が増えていますので十分にご注意を！

「倒壊する可能性が高い」の方は…



耐震補強計画

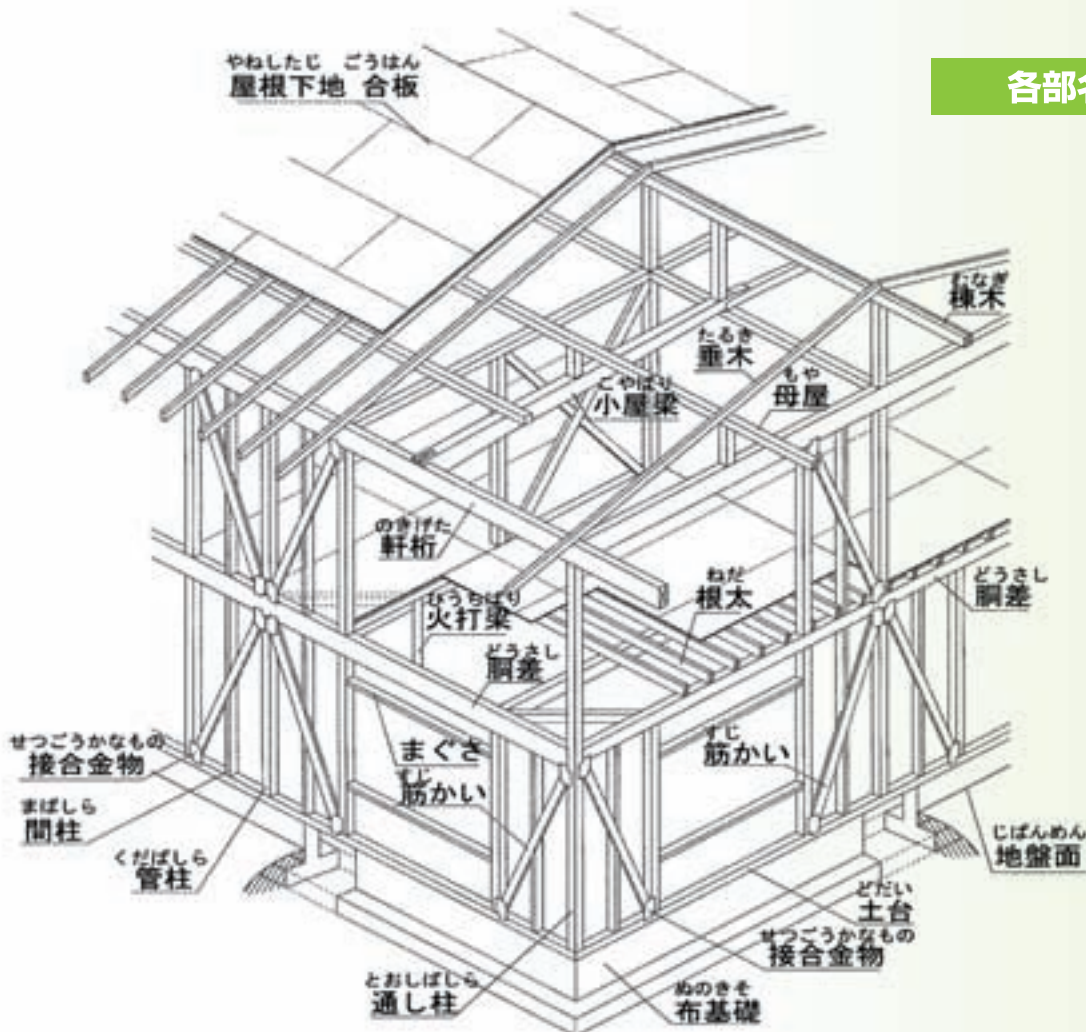
精密耐震診断により、補強箇所、補強方法などを計画します。



耐震補強工事

耐震補強の効果

	項 目	高い	普通	低い
	高 価		○	
	地盤改良		○	
	無筋基礎に配筋して有筋基礎へ		○	
	土瓦屋根を葺き替えて軽量化	○		
	水廻り等の腐朽の進んだ柱・土台の付替え・付足し	○		
	梁・胴差しの仕口部補強		○	
	バルコニーなどの軽量化			○
	耐力壁の追加	○		
	接合部抜け防止金物（内付け）の設置	○		
	筋かいの追加や構造用合板による既存壁の補強	○		
	無筋基礎の鉄骨化	○		
	床・天井・小屋裏の火打ち梁の追加		○	
	接合部抜け防止金物（外付け）の設置	○		
	基礎・外壁ひび割れの補修	○		
小屋裏筋かいの補強			○	
安 価	ボルトナットの増締め		○	



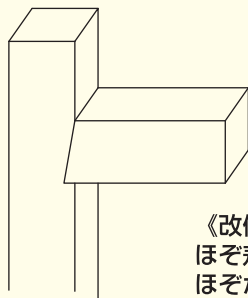
各部名称

一般耐震改修補強事例（一部）

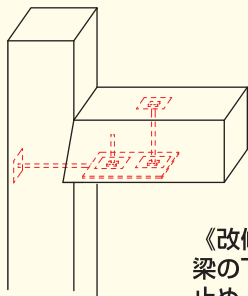
補強については次のような方法もあります。専門家にご相談下さい。

柱・梁の補強

柱・梁の接合は金物等を使って堅固にします。



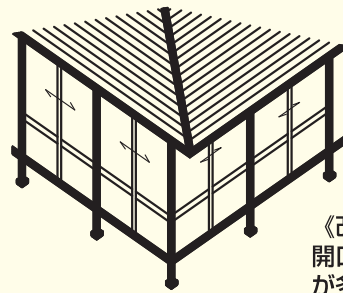
《改修前》
ほぞ差しだけの柱・梁の仕口は、ほぞが折れたりして骨組みがバラバラになりがちです。



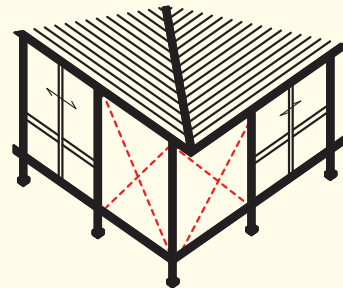
《改修》
梁の下端を羽子板ボルトで引き止め、抜け落ちないようにしてください。

壁の配置

壁の量を増やし、かつ、つりあいをよく配置します。



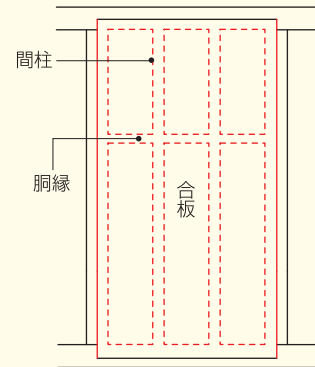
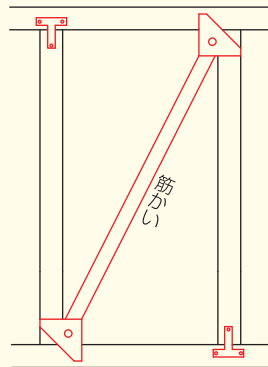
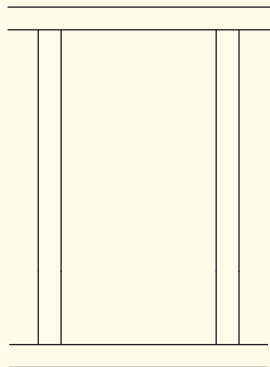
《改修前》
開口部（ガラス戸など）が多いほど地震に弱くなります。



《改修》
開口部を減らし、筋かいや構造用合板で補強された壁を増やして下さい。隅部を壁にすると一層効果的となります。

壁の補強

筋かいを入れたり、構造用合板を張って強い壁を増やします。



《改修前》
柱・梁だけでは地震の力に抵抗出来ません。

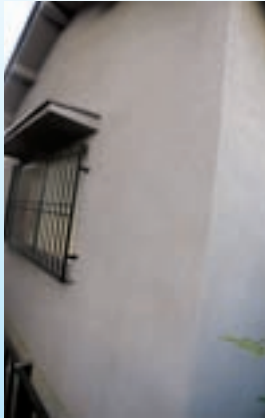
《改修》
筋かいを入れるか、または、構造用合板を柱・土台・梁・胴差・間柱・胴縁に十分に釘打ちしてください。

study

新しい耐震補強方法

GHハイブリット制震工法

地震力を吸収して地震に対する変形を小さくする工法



(工事前)



(工事中)



(完了)

耐震ボード

既存の床・天井を壊さずに、建物の内部壁を取り付けて補強することができる工法



(工事前)



(工事中)



(補強後)

その他にも、いろいろな方法があります。

お問い合わせ先

奈良市都市整備部まちづくり指導室建築指導課

TEL0742-34-1111 (代表)